

横浜ベイサイドマリーナ基本・実施設計

所在地： 神奈川県横浜市金沢区
発注者： 横浜市港湾局/創和エクステリア(株)
パシフィックコンサルタンツ (株)
期間： 1994~1995
広場面積：約2,000m²
プロムナード面積：約15,000m²
通路延長：約240m
道路延長：約1,060m
業務概要：修景設計
設計内容：舗装、手摺、ストリートファニチャー (ベンチ、
スツル、フォーリー)、サイン、照明、植栽
照明デザイン：(株)近田玲子デザイン事務所
(株)アーバンハウス都市建築研究所
賞： 第1回横浜・人・まち・デザイン賞
まちなみ景観部門

横浜ベイサイドマリーナ地区は、マリーナが整備される水域(約28ha)とマリーナ関連施設を中心とする街づくりがすすめられる陸域部(約14ha)により構成される。現在、第一期分の約1,000隻分の係留施設、ゲートプラザ、クラブハウス、マリーナウォーク(プロムナード)等の公共空間と、アウトレット、レストラン街、マリーナ関連ショップなど民間の商業施設の建設が完了している。

プロムナードなどの公共空間の設計にあたり日常生活を離れ、潮のかおり、陽射し、水面の煌めきといった海の風景にふれることにより、新たな感動が生まれるような街の舞台を構成する公共空間のデザインを目指した。多様な機能が導入されるまちであることから、まちとの連続性と一体感を与える「地」を形成するものとしての公共空間の役割に配慮し、出来る限り床の素材を共通にする、街路灯、サインなどを共通のモチーフでデザインするなどして、地域全体でバランスのとれた景観の創出に努めている。





- | | |
|---|---|
| 1 | 2 |
| 3 | 4 |

- 1.クラブハウス前舞台
- 2.ゲートプラザ園路
- 3.ボードウォークのフォーリー
- 4.マリナ広場



- | | |
|---|---|
| 1 | 2 |
| 3 | 4 |

1. ゲートプラザ夜景
2. スツール型足元灯
3. ボードウォーク夜景
4. ゲートプラザ園路